

無石綿

支社限定取扱い製品

※取扱い支社は裏面参照

NS-Aフィラー

タイル張り専用ALCパネル下地調整材
(再乳化形粉末樹脂混入タイプ、ノンプライマー型)

NS-Aフィラーは、ALCパネルへのタイル張り施工に要求される物性を追求し、品質設計された再乳化粉末樹脂添加型のALCパネル専用の下地調整材です。

特長

- 粉末樹脂を適正配合した製品で、水練りだけで使用できます。
- ALCパネル表面の吸水処理は不要です。
- 作業性がよく、仕上り面が粗面に仕上がるので、次工程でのモルタルとの付着力を高めます。
- 下地調整後、翌日にタイル張り施工が可能です。

標準仕様

荷姿	適用部位	適用下地	適用仕上げ*1	標準調合	塗厚*2	標準施工面積
20kg/袋	ALCパネル表面調整	ALCパネル	50角タイル、 50二丁タイル	清水 約6.5ℓ	1mm	約15m ² (1mm厚)

注)*1：日本建築仕上学会「ALCパネル現場タイル張り工法指針(案)・同解説」を参照してください。

*2：全面塗りで、塗厚が1mmをこえ5mm以内の場合には、NSポリマーミックス#40等をご使用ください。

上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。

練り混ぜ時間が短い場合、強度低下の要因になりますので、練り混ぜ時間は3分を確保してください。

水振りをしたのこて押えは、モルタルの表面強度を低下させる要因となりますので、NSハイフレックス HF-1000の3~4倍液を散布してください。

性能

試験項目	試験結果	試験方法	
軟度変化(%)	-1.4	JIS A 6916 (建築用下地調整塗材)に準ずる	
単位容積質量(kg/ℓ)	1.46		
付着強さ(N/mm ²)	材齢7日		0.4
	標準時(1mm)		0.74
	高温時(1mm)		0.92
曲げ強さ(N/mm ²)	7日		3.75
圧縮強さ(N/mm ²)	7日		12.8
吸水量(g)	0.95		

※上記試験結果は、JIS等の規格に定められた条件下で得られた測定値です。

日本化成(株)関西工場 研究課

下地の清掃

- 下地のぜい弱層・レイタンス・油分・汚れ等を刷毛等で除去し健全な状態としてください。
- * 浮き・はく離の原因となりますので、下地の清掃は入念におこなってください。
 - * 埃等の発生が多い場合は、NSハイフレックスHF-1000の5倍希釈液を刷毛等でむらなく塗布してください。
 - * ドライアウトの原因となりますので、下地の吸水が高くなる可能性がある場合には、NSハイフレックスHF-1000の5倍希釈液を刷毛等でむらなく塗布してください。
 - * ALCパネルの取付けやジョイント等の処理が「ALCパネル現場タイル張り工法指針(案)・同解説」(日本建築仕上学会)等に準拠して適性に施工されているかを事前に確認してください。

練混ぜ

- NS-Aフィラー20kgに対し、所定量の水を加え、モルタルミキサーやハンドミキサー等で十分に練り混ぜてください。
- * 強度不足の原因となりますので、標準調合を厳守してください。加水後の材料は夏季40分以内、冬季60分以内に使い切り、練足し、水を加えての練戻しは避けてください。

塗付け

- こて圧をかけて下地に擦り込むように塗り付けてください。
- * 浮きや割れの原因となりますので、「ガリッ」と擦ってから塗り付けてください。
 - * 割れの原因となりますので、1mmをこえる塗厚は避けてください。
 - * 部分的に1mmをこえる補修が必要な場合には、NS-Aフィラー塗り付け後1日以上養生をおこなってから、NSポリマーミックス#40等で補修してください。その際、ドライアウトを防ぐため、NS-Aフィラーの乾燥状態によっては吸水調整としてNSハイフレックスHF-1000の5倍希釈液を刷毛等でむらなく塗布してください。なお、塗厚が厚いとALCパネル表層を引き起こして、浮きや割れの原因となりますので、総塗厚が5mmをこえる施工は避けてください。

養生

- 通風や直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生をおこなってください。また、施工後、降雨・降雪のおそれがある場合も、シート掛け等の養生をおこなってください。
- * 強度が出ないおそれがあるため、通風や直射日光により塗付け面の乾燥が激しい場合には、塗付け翌日以降に散水養生をおこなってください。
 - * 初期の雨掛り等は、強度不足・白華の原因となりますので、シート掛け等の養生をおこなってください。白華した場合には水洗い等により除去してから、次工程の作業をおこなってください。
 - * タイルの浮きやはがれ・はく落の原因となりますので、塗り付け後タイル張りまでの養生は夏季1日以上、冬季3日以上おこなってください。



使用上の注意

- 気温が3℃以下になる場合には、施工を避けてください。
- 本品は既調合品です。指定材料以外の他の材料の混入は避けてください。
- 練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。
- 使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。
- 製品は製造年月日を確認し、3ヶ月以内を目安に使用してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。



製品問合わせダイヤル ☎ **0120-974237**

製品の概要・施工に関してはこちらのダイヤルまでお問合せください。

ホームページ <http://www.nihonkasei.co.jp/> 日本化成の最新情報もご覧ください。

[取扱い支社]

関西支社(中部・大阪・岡山)



この印刷物は環境にやさしい大豆油インキ及び一部クリーンエネルギーを使用して生産しております。

3.2-1501.U1000